

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	H31-32渡良瀬貯水池周辺施設保全業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約締結日	平成31年4月1日
契約の相手方の氏名及び住所	(一財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 栃木県栃木市藤岡町藤岡1778
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	298,080,000円(税込み)
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	298,285,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務の対象地区である渡良瀬遊水地はラムサール条約湿地に登録され、約60種の貴重植物が自生しており、また、都心から60kmという利便性からスポーツやレクリエーションによる利用も活発であり、年間100万人の利用者が訪れている。</p> <p>本業務はその渡良瀬遊水地の中心区域である渡良瀬貯水池及びその周辺区域において自生する貴重な湿地植物の保全に配慮しながら、利用者の利便性向上や適正な利用指導を図り、水と緑あふれるオープンスペースとして、より多くの人に安全で快適な利用を促進すると共に施設の役割を利用者に理解してもらうための広報を行うため、施設等の運営管理を一元的に行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、企業・技術者の経験及び能力、業務実施体制、業務の実施方針及び手法などを含めた企画提案を求め、企画競争方式により選定を行った。</p> <p>(一財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団は、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	<p>会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項第1号</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。